7月のTOPICS

7月は河川愛護月間

川や水路は私たちに憩いと潤いを与えてくれるほか、生活を水害から守る役割も果たしています。

「ポイ捨て」や「不法投棄」は、ごみが直接流れ込んで海を汚染したり、雨水管の取込口のスクリーンにたまって通水を阻害し、新たな浸水を引き起こしたりするため、河川環境の良好な維持の妨げになります。

川はみんなの共有財産です。市民ボランティアのみなさんによる清掃活動も行われていますが、川をいつまでも美しく保ち、汚さないためには、日ごろから私たちがポイ捨てや不法投棄をしないよう心がけることが大切です。

※「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、不法投棄した人には、「5年以下の懲役もしくは、1千万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する。」となっています。

問合先　下水道整備課、環境衛生課

7月は強調月間
社会を明るくする運動
～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

「社会を明るくする運動」（社明運動）は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築くための全国的な運動です。法務省の主唱により昭和26年から始まり、今年で67回目を迎えます。

強調月間には、泉佐野市・熊取町・田尻町の関係団体で組織する、泉佐野保護区推進委員会を中心に様々な取組が行われ、青少年の非行防止と更生の援助を行い、犯罪のない明るい社会を築くため、地域に理解と協力の輪が広がるように呼びかけています。

【第67回 泉佐野保護区社明大会】

日時　7月15日㈯午後1時～（受付：午後0時30分～）

場所　エブノ泉の森 小ホール

内容

●オープニング
佐野中学校吹奏楽部による演奏
●式典、社明作文発表・表彰
●講演会「非常ベルは聞こえているか?!」馳　浩さん（衆議院議員・前文部科学大臣）

定員　450人（先着順）

問合先　障害福祉総務課

※申込不要、参加無料

▲馳　浩さん

泉佐野市立の小・中学校での長期休業中の学校閉庁の実施

泉佐野市教育委員会では、例年、8月中旬・12月下旬の期間は学校への訪問者もほとんどなく、閉庁によって省エネルギー対策上の効果も少なくないことから、泉佐野市立小・中学校の閉庁を平成28年度より行っています。

対象　市立の小・中学校

閉庁日　8月14日㈪・15日㈫、12月28日㈭

問合先　学校教育課

マダニ・蚊などの虫が媒介する感染症に注意しましょう

マダニや蚊などは春から初夏、秋にかけて活発に活動を始めます。また、この時期には人々も野外で行動することが増えるため、マダニにかまれたり、蚊に刺される機会が増加します。

これらの虫に刺されないように、野山や草むらに入る際には長袖長ズボンを着用したり、虫よけスプレーを使用するなど、対策をしっかり行いましょう。

蚊が媒介する感染症

デング熱、ウエストナイル熱、ジカウイルス感染症、日本脳炎など

マダニによる感染症

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、日本紅斑熱、つつがむし病など

問合先

健康推進課

かんくうNEWS

問合先　関空展望ホール「Sky View」（☎455-2082）
ホームページ http://www.kansai-airport.or.jp/skyview/skyview.htm

■わくわく関空見学プラン

関西国際空港には、夏休みの自由研究にぴったりの「関西空港ってどんな空港？どんな飛行機が来ているの？」に答える「わくわく関空見学プラン」という見学ツアーがあります。「新・関空の裏側探検コース」では、関空展望ホール「Sky View」をバスで出発し、通常は立ち入ることの出来ない保安区域に入り、空港を支える裏方の施設を車窓見学できます。降車ポイントでは、風向きや離着陸状況によって飛行機を間近でご覧いただけることも。団体のお客様向けに、機内食の製造過程を見学できる「機内食工場コース」や、空港のお仕事や飛行機にまつわる知識を深めていただくことのできる「スカイミュージアムツアー」もご用意しています。この夏休みはぜひ関西国際空港へお越しください。

KIX Kansai International Airport

消防指令センターからのお願い

泉州南広域消防本部(管内：泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町)では昨年4月から消防指令センター(泉佐野市りんくう往来北　消防本部4階)を開設し24時間365日、管内全ての119番通報を受信しており、災害発生場所に最も近い消防署や出張所から、消防車や救急車を迅速に出動させています。

◆消防団の招集サイレンおよびテレガイド(災害情報自動音声案内)

消防指令センターでは、火災が発生し、地元消防団の出動が必要と判断した場合、昼夜を問わず、市内・町内に複数設置の広報用スピーカーなどから防災行政無線などを使用したサイレン吹鳴を行います。特に深夜時間帯の吹鳴には、ご理解ご協力をお願いします。

なお、火災・救助などの災害時には、広報用としてテレガイド(自動音声案内：☎463・0009)による災害情報案内を実施しています。

119番は火災・救急・救助の時に使う緊急回線のため、発生場所などの問い合わせには、利用しないでください。

◆命をつなぐ119番

●119番通報時には、通称名などではなく、必ず「住所(○○市○○町○丁目○番○号)および氏名、会社名など」を伝えてください。

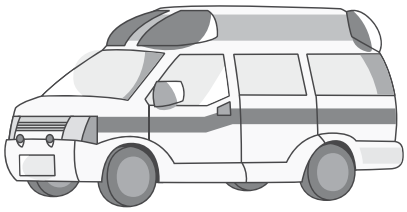
●携帯電話からの通報では、通報場所の特定に時間を要するため、お近くに固定電話がある場合は、通報場所が特定できる固定電話から通報してください。

●病院照会は、☎469・0119でお願いします。

◆消防車や救急車は緊急自動車です

「サイレンを鳴らさないで来てほしい‼」という通報が非常に多いですが、緊急自動車は有事の際、いち早く、要請者の元へ駆け付ける必要があるため赤色の警光灯をつけ、サイレンを鳴らして走行するよう、道路交通法で義務付けられていますので、ご理解ご協力をお願いします。

問合先　泉州南広域消防本部指揮司令課(☎469・0119　Fax464・1990)



上級救命講習会

上級救命講習会とは、応急手当の重要性から始まり、成人・小児・乳児・新生児を対象とした救命に必要な応急手当(基本的心肺蘇生法・AED使用法・異物除去法・止血法)およびその他の応急手当(傷病者の管理法・外傷の手当要領・搬送法)と効果測定(実技および筆記)を学ぶ講習会です。

なお、合計8時間のカリキュラムを履修し、且つ効果測定(実技および筆記)に合格した人には修了証を交付します。

日時　7月31日㈪　午前9時～午後5時(うち休憩1時間)

場所　泉州南広域消防本部　5階 研修室

対象　当消防組合管内(泉佐野・泉南・阪南市、熊取・田尻・岬町)の在住・在勤・在学者

定員　30人(先着順)

申込・問合先　7月18日㈫～28日㈮(土・日曜日除く)の午前9時～午後5時30分に電話(音声ガイダンスが流れますので4番「警備」を押してください)、FAXで、泉州南広域消防本部警備課(☎469・0119　Fax460・2119)へ

※受講無料。ただし、予めご自身で人工呼吸用携帯マスク(参考価格：200円程度)を準備してください。

広告

この広告掲載についてのお問い合わせは、
合同会社 IM 総合企画（☎ 072-242-7997）へ

ごみをなくそう。水をきれいに！

資源ごみの分別収集や再利用などによりごみの減量化が図られつつありますが、依然として、街中や水路、河川敷にごみが多く見られます。

これらのごみは生活環境を悪化させるだけでなく、水路の閉塞を招いたり、降雨などにより河川や海に流入し、様々な生物に悪影響を及ぼすとともに、船舶の航行や漁業活動の障害にもなっています。

府では「ごみをなくそう。水をきれいに！」を合言葉に、6・7月の2ヵ月にわたり、キャンペーンを行っています。ポイ捨てをしないことはもちろん、風や動物などによってせっかく正しく出したごみが散らばってしまうのを防ぐためネットの設置なども有効です。みなさんのご協力をお願いします。

問合先　府 水産課 企画・豊かな海づくり推進グループ
☎06・6210・9609
Fax 06・6210・9611

生活排水をきれいに

川などの水が汚れる原因の約8割が、生活排水によるものです。府では生活排水をできるだけきれいにしてから流す取組を呼びかけています。家庭でできる小さな取組の積み重ねが、大きな効果につながります。

【台所では】

- 食べきれる分、飲みきれる分を心掛け、残り物を流さない
- 油は使い切り、やむを得ず捨てる場合は古新聞などにしみ込ませて、燃えるごみで捨てる
- 食器や鍋は汚れを紙などで拭き取るか、ヘラでかき取ってから洗い、洗剤を使い過ぎない
- 調理くずや食べ残しが流れないように、水切り袋などを使う
- 米のとぎ汁は流さず、植木の水やりなどに利用する

【トイレ、お風呂、洗濯では】

- 使用後こまめに掃除する
- 石けん、洗剤、シャンプー、リンスなどは適量だけを使う
- 髪の毛が流れないよう、排水口に目の細かいネットを張る
- 風呂の残り湯は洗濯に利用する（衛生上、すすぎは水道水で）

問合先　環境衛生課

※詳しくは生活排水対策に関する府のホームページ（http://www.pref.osaka.jp/kankyohozen/seihai/）をご覧ください。

放置フン対策 イエローカード作戦

放置フン対策「イエローカード作戦」を、各地域のみなさんで実施していただけるよう、カードをはじめ活動に必要な材料などの提供を行います。

詳しくは担当課まで問い合わせてください。

問合先　環境衛生課

野外に出かけるときは

野山、畑、草むら、河川敷などでは、病原体を持った有害な虫がいる場合がありますので、次のことに注意しましょう。

- 長袖、長ズボンなど肌を露出しないものを着用し、白っぽい色にする。虫よけスプレーなどを携帯する。
- 直接地面に座ったり寝転んだりせず、敷物を使用し衣服も草むらなどに直接置かない。
- 帰宅後はすぐに入浴し、身体についた虫を落とし、新しい衣服に着替える。

問合先　環境衛生課

広告

この広告掲載についてのお問い合わせは、
合同会社 IM 総合企画（☎ 072-242-7997）へ

平成29年度

入札参加資格登録審査申請追加受付

市内業者（市内に本店を設けている法人または印鑑証明書の住所を市内に有する個人）を対象に、市役所、上下水道局、泉佐野市田尻町清掃施設組合、泉州南消防組合共通の追加受付をします。　※市外業者の受付はありません。

受付する業務	●建設工事 ●測量・建設コンサルタント等 ●物品供給等 ●役務提供等(清掃・警備、その他委託業務)
登録の有効期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日
申請書の配布	7月3日㈪～8月7日㈪（土・日曜日、祝日除く）に、総務課ホームページ（入札・契約情報）からダウンロードするか、総務課窓口で配布するものを入手してください。
申請・問合先	8月1日㈫～7日㈪（土・日曜日除く）の午前10時～午後4時（正午～午後1時除く）に申請書など必要書類を持参し、総務課（☎463-1212 Fax458-1187）へ ※受付期間厳守

新規・再登録のみの受付です。登録済業種の変更はできません。
※申請書類などについては、7月3日㈪以降に総務課ホームページの入札・契約情報（http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/somu/somu/menu/nyusatukeiyaku/）に掲載します。また、ホームページには発注予定や入札結果など、入札・契約に関する重要なお知らせも掲載しています。

特産品相互取扱協定 自治体紹介⑦
～兵庫県淡路市～

本市と特産品協定を締結している兵庫県淡路市について紹介します。　**問合先**　農林水産課

●**面積**：184.32㎢
●**人口**：45,053人・19,998世帯（平成29年4月1日現在）
●**市の花**：カーネーション　●**市の木**：山桜

淡路市は、平成17年4月淡路町、津名町、北淡町、一宮町、東浦町の5町が合併して市制を施行しました。

淡路島の北端から中央部にかけて位置し、北は明石海峡で神戸市とつながり、南は洲本市と接しています。大阪湾と播磨灘の海に挟まれ、多くの漁港があり、本市と同じく温暖で少雨のため、農業用ため池が多く存在します。

淡路市の特産品は、海に囲まれた環境から、イカナゴ、たこ、鯛、あじ、アナゴなどの豊かな海産物に恵まれ、温暖な気候の中で、たまねぎ、いちじく、びわ、みかんなどの滋味あふれる農作物などが育っています。

また、地場産業の特産品として、線香が日本一の生産を誇り、淡路市江井がその発祥の地と言われています。

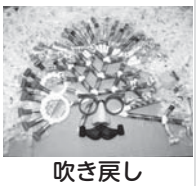
淡路市は、豊かな自然と文化、太陽の光に包まれ、人々の笑顔があふれる淡路のウェルカム・シティを将来像として、魅力あり活力ある地域づくりを進めています。

◀昨年10月13日、泉佐野市役所において門　康彦淡路市長（右）と特産品相互取扱協定を締結

淡路市の特産品

鯛

線香


吹き戻し

生しらす

カーネーション

淡路ビーフ

いちじく

玉ねぎ

お米